

次のステップへ！

マスターへの道



くびれ脚アカデミー主宰 藤井かおり

マスターとは？

マスターの定義

単に「インストラクターを育てられる人」ではなく、
くびれ脚事業を共に広めるパートナー。

マスターはコミュニティの柱となり、
周りに影響を与える**リーダー**の存在です。

活躍するマスターたちの事例

高瀬さん

- リアルレッスンの運営を全面的に担当。
- 講座生やアドバンス生の成長を支える中心的存在。

花宮さん

- 3周年パーティーではファシリテーターを担当し盛り上げながら、たくさんの企画が準備されていた中、スケジュールを円滑に調整。

石井さん

- グループレッスンの運営を滞りなく調整・進行。
- メンバーが安心して活動できる環境を提供。

マスターになる条件

数値目標：

- **20名の成約**：一定の実績を積み上げた先に見える景色。

あり方の条件：

- イベント参加率が高いこと（全イベント参加が理想）。
 - **理由**：門下生との関わり方を学べる、くびれ脚の方向性を体感できる。
- 短期的な利益だけでなく、長期的な視野を持つこと。
 - **例**：「売上」だけではなく「コミュニティ全体への貢献」を考える
- **憧れられる存在**になること。
 - 自分がマスターを選ぶとしたら「どんな人」を選ぶかを基準に行動する（見た目の印象やあり方など）

ディスカッションタイム

「マスターになるには、どんなあり方が大事だと思いますか？」

ディスカッションテーマ：

数字以外で見るべき基準は？

自分がマスターを選ぶとしたら、どんな人を選びますか？

マスターの魅力

- ・ **憧れの存在感**

マスターのメンバーはカッコいい！
ビジュアルも行動も周囲を惹きつける存在。

- ・ **頼れるリーダー**

仲間の成長を支え、くびれ脚を広める中心人物。

- ・ **コミュニティの顔**

イベントを通して参加者や後輩の道しるべになる。

**マスターたちは、単なる成功者ではなく
「こんな風になりたい！」と思わせる存在です。**

マスターのメリット

1. 自分の成長

- 自分自身が「見本」となることで責任感やスキルが向上。
- リーダーとしての成長がすべての活動にポジティブな影響を与える。

2. チームの拡大と影響力

- インストラクターを育成することで、自分の輪が広がる。
- くびれ脚事業の核となるリーダーとして地位を確立。

3. 周りからの憧れ

- コミュニティの中で「マスターっていいよね！」と自然に思わせる存在感。

マスターを目指そう！

マスターになることは、自分の**可能性**を最大限に引き出し、仲間と共に**感動**を共有できる最高のステージです。

- ・ **憧れの存在へと成長**：あなたが進む道が、次の世代の目標になる。
- ・ **充実感と達成感を実感**：仲間の成長を支え、チーム全体を輝かせる原動力になれる。
- ・ **人生を変えるリーダーシップ**：自分の未来も、他人の未来も切り開く影響力を手に入れる。

マスターは、ただの肩書きではありません。

誰もが憧れ、頼りたくなる **「特別な存在」** になるということ。

早く行きたければ1人で行け
遠くへ行きたければみんなで行け

コミュニティの力を活用してもっと遠くへいこう！

ビジネスにおいて

1人のマンパワーでガムシャラに頑張って到達できるのは
せいぜい年商1,000万～2,000万です。

1人で孤独に行うビジネスではすぐに限界がきます。

売上や時間に対して天井が見えてしまっているあなたが

「自分とお客様」だけのビジネスから脱し、

「仲間と共に広める」ことで年商5,000万～1億を目指すビジネスモデルへ
ステップアップさせるための第一歩としてマスターを目指しましょう。

番外編：オススメ書籍ベスト3

コミュニティ運営やリーダーシップの考え方における藤井オススメ書籍

